

つわの

社協だより

社会福祉法人 津和野町社会福祉協議会

T S U W A N O

2020年
10月31日発行

第60号

本所

〒699-5221 島根県鹿足郡津和野町日原14番地
[電話]0856-74-1617 [FAX]0856-74-1621
[e-mail]syakyo@sun-net.jp [HP]<http://www.sun-net.jp/~syakyo/>

津和野
支所

〒699-5604 島根県鹿足郡津和野町森村11025番地
[電話]0856-72-1494 [FAX]0856-72-3535



令和2年度 サマーボランティアスクール



今年も夏休みの期間を利用して、町内の小学生、
中学生を対象に「サマーボランティアスクール」を開催しました。

※詳細は2ページに記載

**津和野町はだれもが
暮らしやすいまちか調べてみよう!**

サマーボランティア スクール開催

8/
18

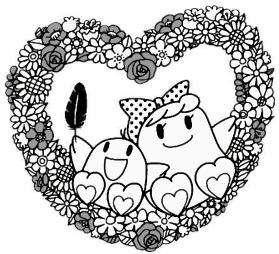
今回のサマーボランティアスクールは、車イスやアイマスクを使って障がい者等の擬似体験をしながら、まちを歩くことによって、高齢者や障がいをお持ちの方が、普段どのように感じて生活しているか、バリアフリーはどこまで進んでいるかなどを発見・体験してもらいました。

午前中は、バリアフリーやユニバーサルデザイン、車イスの使い方や視覚障がい者のガイド方法などについて学んだ後、実際にまちに出て体験をしました。ユニバーサルデザインのトイレや点字ブロックなどがあり、いろいろな配慮がされている一方で、多くの段差や障がいがあることを発見・体験されました。また、昼食では、アイマスクをつけた状態でお弁当を食べることで、視覚障がい者の気持ちを理解していただきました。

午後からは、拡大した住宅地図にバリアフリーやユニバーサルデザインになっている場所や段差などの障がいがある場所などを記入し、バリアフリーマップを作成しました。点字ブロックの上にイスが置いてあるのを発見したり、さまざまな場所で段差を実際に体験したりしたことでの津和野町がだれもが暮らしやすいまちになるには、まだまだ改善が必要であると感じられたようです。



赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします！



運動期間 10月1日から12月31日

今年度目標額は、

一般募金 **3,600,000円** です。



(本年より、歳末助け合い募金を一般募金へと移行し、新たな事業を取り入れて実施いたします。)

赤い羽根共同募金について

赤い羽根共同募金は、住民自らの活動を応援する「じぶんの町を良くするしぐみ。」です。津和野町でも多くのボランティアにより支えられており、自治会、民生児童委員、企業や学校関係者により、多様な募金活動が展開されています。ご協力いただいて集まった募金は、さまざまな地域福祉活動に役立てられています。



災害にも共同募金は使われています

各都道府県共同募金会では、赤い羽根共同募金の3%を「災害等準備金」として積み立てて、災害時に被災地でのボランティア活動を支援しています。

日頃から、地域住民を対象とした防災訓練、災害ボランティア研修等も多く実施されており、こうした訓練活動や災害対応拠点整備事業への助成も増えています。復興には長い年月がかかることが予想され、息の長い支援が必要です。寄附者の皆さまからお預かりした貴重な財源とその思いを被災地で活動する団体につなぎ、団体の活動を柔軟に支援することを通じて、被災された方々を支えています。

今年もつわみん×しまねっこコラボ缶バッジ完成！

津和野町イメージアップキャラクター「つわみん」と島根県のご当地キャラクター「しまねっこ」で赤い羽根共同募金オリジナルのコラボ缶バッジの令和2年度バージョンが完成しました。

街頭募金をご協力いただいた方に記念品としてお渡したり、津和野公民館に設置してあるガチャガチャで購入することもできます。



津和野町生活支援体制整備事業

「お宝探し／見える化・見せる化」研修 in 津和野 開催

9月11日（金）津和野体育館において、ご近所福祉クリエーターの「酒井保」さんをお招きし、「お宝探し／見える化・見せる化」研修 in 津和野を開催しました。

今回の研修会は島根県・島根県社会福祉協議会との共催で、町内外の県職員や市町村職員、社会福祉協議会職員、介護の専門職等が参加しました。

地域のなかには数値化されない（数値化できない）支え合いがたくさんあります。この研修では、数値化されない（数値化できない）支え合いの見つけ方・見せ方について県内や町内の関係者が一緒に学び共に考えて、各市町村においてチームで暮らしやすい体制づくりを目指すことを目的に開催しました。

津和野町では、数値化されない（数値化できない）支え合いを「地域のお宝」と称し、その活動の効果を評価して、活動紹介を見える化・見せる化をしております。研修ではミニお宝発表会があり、添谷地区の地域のお宝「4人会」を紹介しました。「4人会の普段の暮らしぶりでのつながりが、見守りや引きこもり予防、孤食予防などの効果が自然に生まれていることで、健康寿命が伸びている」と酒井講師が講評して下さり、研修最後には津和野町から4人会の活動に対しての感謝状の授与がありました。



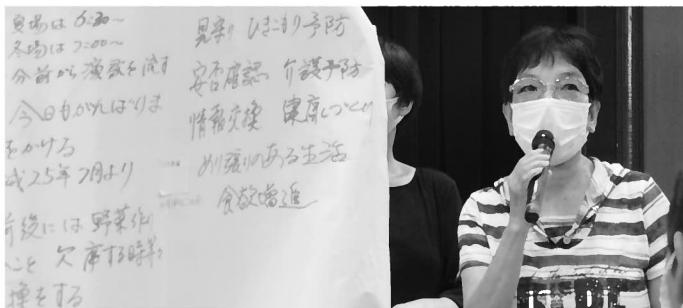
お宝探し塾 開催

8月21日（金）と9月11日（金）の2日間、津和野体育館においてご近所福祉クリエーターの「酒井保」さんをお招きしての、「お宝探し塾」を開催しました。

お宝探し塾は3回シリーズです。地域の中には「見守り活動」や「サロン活動」と呼ばないけれど、住民が無意識に行っているホンモノの支え合いを「地域のお宝」と称して住民同士で共に発見し、お互いの活動を認め合うことで地域コミュニティの維持・発展を目的に開催しました。

今回初めての取り組みでもある「お宝探し塾」は、町内の4地区のグループが参加され、1回目2回目では、普段から取り組まれている活動を再確認・再評価し、また、地域の中で無意識に行っている支え合いをみんなで発見してミニ自慢大会をしました。

3回目には「お宝発表会」として、この無意識に行っている支え合いの発表会を来年2月に開催する予定です。町民の皆様もぜひご参加いただき、ホンモノの支え合い活動の意味や価値を共有したいと思います。



相談事業のご案内

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

〈どこに相談してよいか分からぬ時〉

下記の日程で心配ごと相談を実施します。どんなことでもかまいませんので、お気軽にご相談下さい。

【心配ごと相談】

場所：津和野町福祉センター 2階会議室

時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
11月	13日（金）	27日（金）
12月	11日（金）	25日（金）
1月	8日（金）	22日（金）

【明るい生活相談】

場所：津和野町保健福祉センターやまびこ

時間：午前10時～正午

月	日（曜日）	
11月	6日（金）	20日（金）
12月	4日（金）	18日（金）
1月		15日（金）

心配ごと相談・明るい生活相談では電話相談も行っています。対応は相談日の相談時間中（10：00～12：00）です。お気軽にご利用ください。

【受付電話番号】 心配ごと相談 **72-1494**（ケーブル電話 *72-1494）

明るい生活相談 **74-1617**（ケーブル電話 *74-1617）

（※社協職員が電話に出ますので、「心配ごと相談（明るい生活相談）へつないでください。」とお申し出下さい。）

〈法律に関することや専門的な問題がある時〉

【法律相談】

下記の日程で無料法律相談を実施します。借金、訪問販売、架空請求、土地の問題などさまざまな問題に弁護士が助言します。お気軽にご相談下さい。

月　日	場　所	担当弁護士
11月20日（金）	津和野会場	田中弁護士
12月18日（金）	日原会場	羽柴弁護士
1月15日（金）	津和野会場	山本弁護士

○担当弁護士：おとよし法律事務所

田中秀樹 弁護士

羽柴貴宏 弁護士

山陰リーガルクリニック益田事務所 山本尚 弁護士

所：日原会場…津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）

津和野会場…津和野町福祉センター（社協津和野支所）

○場所：13時30分～16時00分（1人30分です。）

※相談は無料です。

※相談には予約が必要です。（電話：72-1494）

〈遺言や相続、成年後見制度などについての相談がある時〉

【遺言・相続・後見相談】

下記の日程で遺言の書き方や相続、成年後見制度などについての相談会を開催します。お気軽にご相談下さい。

月　日	場　所
11月11日（水）	津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）
12月9日（水）	津和野町福祉センター（社協津和野支所）
1月13日（水）	津和野町保健福祉センターやまびこ（社協本所）

○担当相談員：

網本行政書士事務所 網本行政書士

○時間：13時30分～16時00分

※相談は無料です。

※予約は不要です。

〈経済的に困っている時〉

津和野町社会福祉協議会では、生活上のさまざまな問題により困窮状態にある方に対し、地域の中で自立した生活が送れるよう、一人ひとりに寄り添った相談対応をいたします。

相談窓口・津和野町社会福祉協議会
電話 本所：74-1617 津和野支所：72-1494
相談時間 8:30～17:15（土、日、祝日を除く）

〈障がいについての悩みや困っている時〉

津和野町相談支援事業所では、障がい（身体・知的・精神）のある方や、そのご家族の方などの悩みや、お困りごとについて、保健・医療・福祉の関係機関と連携し、相談や福祉サービスの利用のお手伝い・情報提供等の支援を行います。

「津和野町相談支援事業所」

場所 津和野町日原14 保健福祉センターやまびこ内

電話 社協本所：74-1617

相談時間 8:30～17:15（土、日、祝日を除く）

ナイスショット! ゴルフで社会貢献

第5回 赤い羽根共同募金 チャリティーゴルフ大会開催

9月29日、徳山カントリークラブにおいてゴルフを通じて住民のつながりを深めるとともに、共同募金への理解を深めていただくことを目的として「第5回赤い羽根共同募金チャリティーゴルフ大会」を開催しました。

当日は天候にも恵まれ、参加された65名のみなさんは、ナイスショットを披露されました。

なお、大会の結果は下記のとおりとなりました。

優勝 森元 廣一（森村）

準優勝 橋 一磨（部栄）

第3位 倉益 晃（寺田）

また、このたびの開催にあたって多数の方々から賞品の提供いただきました。心よりお礼申し上げます。

協賛団体：

JAしまね津和野支店、JAしまね日原支店、津和野モータース、
徳山カントリークラブ、長嶺建設、ハシモト自動車工業、
ホンダカーズ石見、読売新聞
(※本大会の収益金は、赤い羽根共同募金へ寄付されます。)



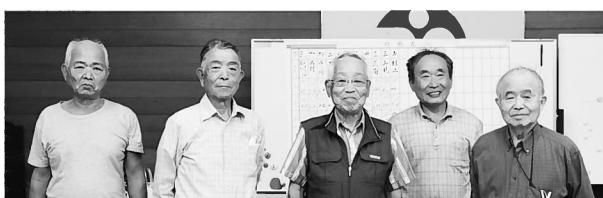
第42回 チャリティー囲碁大会 春夏秋冬塾

9月24日、津和野町福祉センターにおいて恒例のチャリティー囲碁大会「春夏秋冬塾」の秋塾を開催しました。当日は、町内外から11名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。なお、大会の結果は下記のとおりとなりました。



【大会結果】個人の部

優勝 橋本 正嗣（四段）
準優勝 石村 司（四段）
第三位 山見 稔（三段）



※チャリティー囲碁大会での募金5,093円は、赤い羽根共同募金に寄付されます。

私の作品	
かなかなや誰にも逢わず日の暮るる	金子 真次（耕田）
捨て猫につきまとはれし秋の夕	福増 泰資（後田）
蜻蛉の空の深さの自由かな	世良 徳祐（森村）
老二人なれど三匹秋刀魚焼く	猪俣 北洞（森村）
花薄おのがひかりで空ゆらす	下森ヤスエ（中座）
稻刈つて雨音やさし夕餉かな	大庭 南子（池村）
社会福祉協議会では、気軽に俳句会を通して、ふれあい、交流を深め、より豊かな生きがいのある生活を送ることができるよう「ふれあい俳句サロン」を開催しています。	上山 純子（高峯）
初心者の方も大歓迎です。気軽に参加して俳句を話題にお話を楽しみましょう。	（後田）

ふれあい俳句サロン

私の作品

金子 真次（耕田）

福増 泰資（後田）

世良 徳祐（森村）

猪俣 北洞（森村）

下森ヤスエ（中座）

大庭 南子（池村）

上山 純子（高峯）

（後田）

ボランティアコーナー

津和野町ボランティアセンター情報

月いちボランティア清掃活動のお知らせ

月 日	時 間	活動・集合場所	活動 内 容
11月7日(土)	午前8時～9時	津 和 野 駅	ごみ拾い
12月5日(土)	午前8時～9時	なごみの里駐車場	ごみ拾い
3月6日(土)	午前8時～9時	社協津和野支所	ごみ拾い

左記の日程でボランティア清掃活動を行います。子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に参加できます。

みんなで清掃活動をして津和野のまちをきれいにしましょう。

収集ボランティア活動

本会では、古切手・使用済みテレホンカード・書き損じはがき・ペットボトルのフタを募集しています。消印を押された切手や使用済みのテレホンカード・書き損じたはがきなどは集めるだけでボランティア活動になります。

集めていただいた収集品を社協へ持ってきていただければ、本会からNPOなどの団体へ送付することにより、福祉活動の資金や発展途上国の救援活動資金などに役立てられます。また、書き損じはがきは、新しいはがきと交換し、「はがきボランティア」に使用されています。ご協力をお願いします。

※収集の際のポイント

①ペットボトルのフタは、洗浄をお願いします。②回収対象は「飲料用のペットボトルキャップ」に限定しています。醤油やソース、お酒など飲料用以外のキャップは、受け付けできません。③古切手は、周りを1cm程度残して切り取ってください。

収集ボランティアにご協力いただきありがとうございました。
(9月30日受付分まで)

(順不同・敬称略)

結 城 ナ ヲ 枝	有 福 タ カ 子	山 田 實	矢 部 愛 子
齋 藤 洋 子	有 田 キ ミ 子	三 浦 純 子	三 宅 弘 子
伊 藤 薫	竹 田 時 子	尾 崎 悠	や む ら ひ か る
日 熊 恵 之 輔	中 村 和 子	瀧 山 武	等 農 修
林 菊 枝	水 津 照 子	山 本 束 美	松 崎 ト シ 子
山 根 良 子	水 津 多 喜 子	福 田 和 文	河 野 奈 穂 子
沖 田 明 子	山 田 美 智 子	大 庭 ノ ブ 子	大 河 原 ふ ゆ の
篠 原 明 美	久 保 里 子	津 和 野 小 学 校 職 員 一 同	津 和 野 高 校 つ わ ぶ き 寮
周 治 療 院	木 部 公 民 館	西 中国 信 用 金 庫 津 和 野 支 店	き ち ん さ い
津 和 野 町 教 育 委 員 会	左 鐙 公 民 館	津 和 野 町 役 場	星 の 里
津 和 野 町 地 域 包 括 支 援 中 心	(株) N e X - E	匿 名 2 5 名	

今日からあなたも『+“care”“愛”(助け合い)』の主役になれる!

～普段の暮らしに“ケア(配慮や気配り)”と“愛”をプラスして～

助け合いの必要性を感じている人やボランティアに関心がある人は多くおられます。時間が作って活動するということはなかなか難しいことです。

ボランティアセンターでは、普段の暮らしの中で、だれにでも簡単にできる助け合い活動やボランティア活動を紹介し、だれもが助け合いの主役になれる地域を目指します。



今日からできる助け合い Vol.33

『気になる』

ご近所の高齢者の方が「今日も元気かな」と「気になる」ことはありませんか。

「いつもの集まりに来ない人のことが気になり、家を訪ねてみると体調を崩して寝込んでいたので、差し入れをした。」というように「気になる」がきっかけで助け合いにつながることが多くあります。

す。実はこの「気になる」という気持ちが助け合いや支え合いの源になっているのです。

つまり、積極的な助け合いやボランティア活動ができなくても、普段から周りの人を気にかけているだけで、支え合い活動につながっているのです。また、その「気になる」を活かすためには、普段からのつながりや集いの場があることが重要になってきます。

さあ、あなたも「気になる」の気持ちを大切にしてみませんか。



御寄付ありがとうございました

(令和2年7月1日から令和2年9月30日受付分まで) (受付順)

本所受付

(香典返し)

小山 和子 様 (須川)

豊田 泰憲 (故) 様 (須川)

戸松 敏美 (故) 様 (瀧元)

岸田 修明 (故) 様 (瀧元)

石川 敏明 (故) 様 (瀧元)

河野 良範 (故) 様 (瀧元)

大庭 桂子 (故) 様 (瀧元)

榎 康子 (故) 様 (瀧元)

水津 正規 (故) 様 (瀧元)

山田 忠幸 (故) 様 (瀧元)

西尾百合菜 (故) 様 (瀧元)

羽野アキ子 (故) 様 (瀧元)

西尾猛 (故) 様 (瀧元)

西尾百合菜 (故) 様 (瀧元)

羽野アキ子 (故) 様 (瀧元)

西尾猛 (故) 様 (瀧元)

西尾百合菜 (故) 様 (瀧元)

西尾猛 (故) 様 (瀧元)



津和野支所受付

(香典返し)

山田 實 様 (鷺原)

大羽 俊雄 (故) 様 (寺田)

一馬 光榮 (故) 様 (後田)

長嶺 光 様 (後田)

山下 光 様 (後田)

大羽オト 様 (寺田)

長嶺元直 様 (中座)

村田比富美 様 (後田)

善信 奉文 様 (後田)

諏訪トヨ子 様 (後田)

藤野 晴 様 (後田)

新谷 由 様 (後田)

君代 基 様 (後田)

大庭 節子 様 (後田)

後藤 基 様 (後田)

大庭 藤野 様 (後田)

藤野 香織 様 (後田)

新谷 一光 様 (後田)

大庭 ハツ 様 (鷺原)

大庭 ハツ 様 (鷺原)